



教 総 第 265 号
平成 24 年 6 月 8 日

大牟田市立学校適正規模・適正配置検討委員会

委員長 様

大牟田市教育委員



大牟田市立小中学校の適正規模・適正配置について（諮問）

標記の件について、下記のとおり理由を付して諮問します。

記

1 諒問事項

- (1) 将来を見据えた、大牟田市における市立小・中学校の規模及び配置の適正化に関する基本的な考え方について
- (2) 将来を見据えた、大牟田市における市立小・中学校の規模及び配置の適正化に向けた再編整備計画等具体的な方策について

2 諒問理由

教育委員会では、平成 14 年度に学校再編整備基本構想を策定し、21 世紀を生きる児童生徒の学校教育環境整備を図るため、責任ある教育行政の確保の観点から学校の小規模化に対応した学校再編整備を行うこととし、最小の学校規模を下回る学校について、基本計画、第一次実施計画、第二次実施計画に基づき市立学校の再編整備を推進しているところです。

しかしながら、児童生徒数の推計等から、今後も小・中学校の小規模化の進行が見込まれています。このため、各学校におけるクラス替えの実施や、中学校の教科指導体制の充実、部活動の活性化など教育環境の課題解決のためには、一定の学校規模及び、通学距離や地域性を考慮した学校配置を検討し、基本構想の見直しも含めた、全市的な小中学校の適正規模・適正配置に向けた再編計画の策定が必要となっています。学校再編は、児童生徒の教育環境整備の観点のほか、災害時の避難所など地域における学校の役割、さらには地域コミュニティの形成や、種々の委員選出など、行政全般で市民生活と密接に関連しており、保護者を始め地域の皆様にとって非常に関心の高い取り組みであり、多様な観点からの検討が必要であります。

そこで、将来を見据えた、本市における小中学校の適正規模・適正配置に関する基本的な考え方、並びに具体的な方策について、諮問を行うものです。